

# また会いましょう

昭和32年卒 田部 康子

私達三組は、唯一女子ばかりのクラスでした。現在消息の分かっている人は三十四名ですが通常二年に一回クラス会を開催しています。今回は浜名湖花博覧会の開催に合わせて三年ぶりの一泊一日のクラス会となりました。

当日（五月十日）は生憎の雨天でしたが、遠くはフローリダ在住の友も含め十六名が分天島温泉に集い再会を祝し互の健康を祈念して乾杯！時の経つのも忘れて三年、五年、ある友は三十年ぶりに積る話に花が咲きました。

翌日は、昨夜の風雨



が嘘のよつなか天氣でお互いに日頃の行いの良さを讚え合いました。会場に到着すると記念写真もソコソコに

ロッカーに荷物を預け、心地よい風に吹かれながら世界の珍木に見入り、美しい花に感

じた。大きな充実感と軽い疲労を覚え、二年後の再会を約束して、夫々家路につきました。

# 高尾 障先生を偲ぶ

昭和42年卒 渡邊 孝夫

昨秋十一月五日業界のセミナーがあり、夜少し遅い帰宅だった。

同期生の友人からの一本の電話、一瞬耳を疑つた高尾先生の訃報を知らせる友人の声であった。ホント？ 言葉がつまつた。

十一月六日夜八時からお通夜、七日告別式、何ともやるせない気持ちで連絡のつく友人達に夜分に知らせるのが一杯だった。お通夜は、荻窪の長命寺会館で二十名ほどの同窓生が最後のお別れに参列できた。高尾先生らしく、読経も無く、お焼香うなく、厳かな音楽

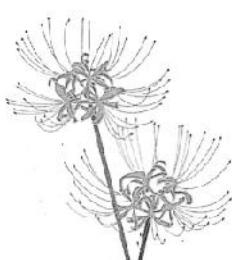
が流れるなか白菊の献花に送られ天国へ旅立たれました。

私達に微笑みかける遺影と、私が持参した三年前の同期会で撮影した集合写真、ご家族、親戚の方々とお洒落だつた先生に最後のお別れを致しました。

惜別の思いを込めて

たしか? 東京オリンピック開催一年前が高尾先生との出会いであった、四十年も前記憶も定かで無くなっています、一〇回のオリンピックが過ぎようとしています。

私も高校生の時は、當業の仕事をしております。香うなく、厳かな音楽



# あれから40年

昭和38年卒 村越 次郎

晚秋の千曲川畔の宿での同窓会、四十年目の初参加、武者小路実篤を愛読したあの少年少女も今では綾小路をみまろと化し。まだ上げはじめし前髪のりんごの元に見えし時前にさしたる花桜の花ある君、君は今何処？ 面影

て無い、学期ごとに時間割を変更する方策をして無い、学期ごとに時間割を変更する方策を先生方に説得し実施していただきました。卒業できたのも、先生のおかげでした。幾人の友人も恩恵にあずかっております。

泳げない私をプールの

時間に何とか二十五メートル泳げるようになっていただいた。思い出が尽きない、熱血指導、二度の大病にもかかわらず、晩年まで体育振興に多大なご尽力を注がれた高尾先生に

我らも続こう、天国で見守っていてください、高尾先生安らかに、高尾先生安らかにお休みください。合掌

